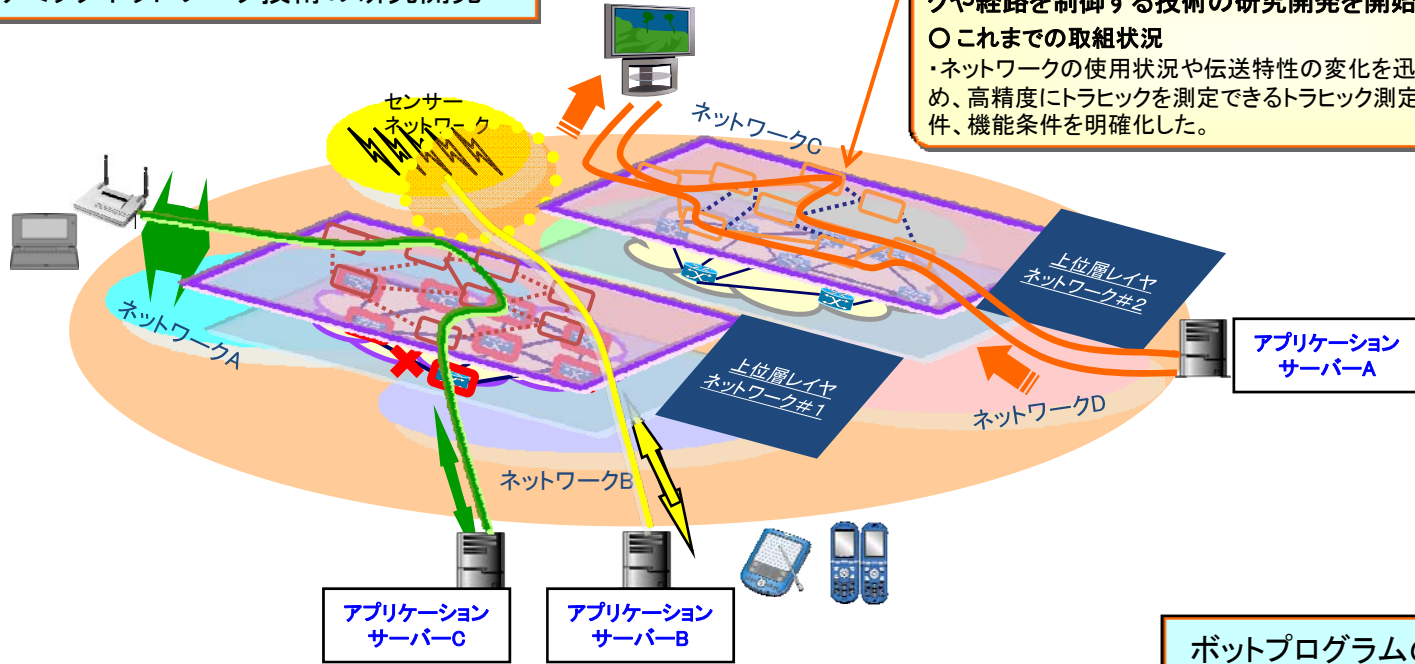


①研究開発と人材育成を一体化して行う新たな産学官連携のあり方

(c)イノベーション創出に向けた体系的技術開発

ダイナミックネットワーク技術の研究開発

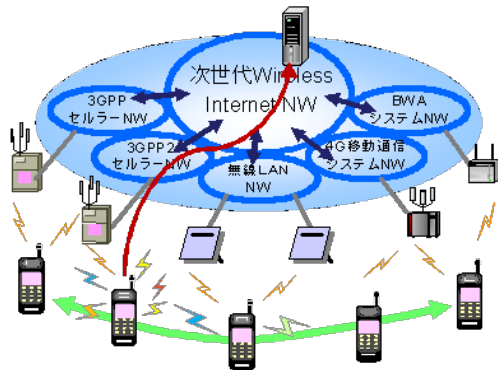


平成19年度から、アプリケーションに連動し、動的にトラフィックや経路を制御する技術の研究開発を開始。

○これまでの取組状況

- ・ネットワークの使用状況や伝送特性の変化を迅速に把握するため、高精度にトラフィックを測定できるトラフィック測定ノードの性能条件、機能条件を明確化した。

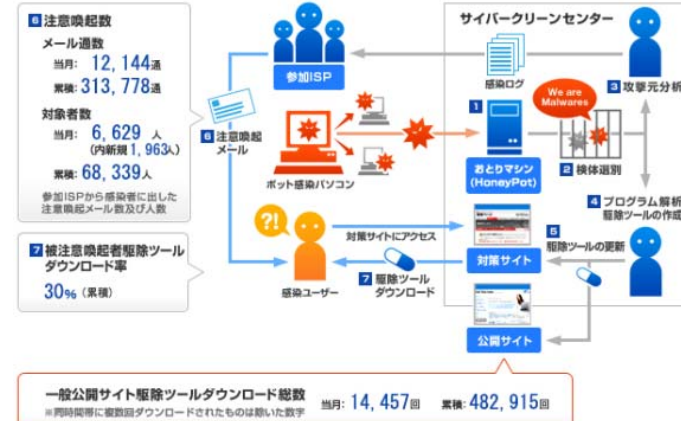
無線ネットワーク協調制御技術



児童の見守りの実証実験



ボットプログラムの収集・分析・解析を行うシステムの開発及び試行運用



②定期的な戦略・施策の見直し

他分野と比較し情報通信分野の進展は著しく速いため、2～3年毎の定期的な見直しを実施し、世界的な情勢との整合を図る。

総務省の取組み

〔国際情勢を踏まえた定期的戦略の見直し〕

・今後のユビキタスネット社会の実現に向けて策定された情報通信分野における研究開発戦略「UNS戦略プログラム」(平成17年7月情報通信審議会答申)を中長期的に我が国の国際競争力を強化する観点から見直し、研究開発・標準化・知的財産戦略を一体的に推進するため、「我が国の国際競争力を強化するためのICT研究開発・標準化戦略」(平成20年6月情報通信審議会答申)を策定(研究開発については「UNS研究開発戦略プログラムⅡ」として策定)

〔有効なPDCAサイクル構築のための見直しプロセスの構築〕

・「国の研究開発評価に関する大綱的指針」を受けて策定した「総務省情報通信研究評価実施指針」に基づき、研究開発施策の見直しプロセスとしての評価実施体制に基づいた研究開発評価を平成15年度より実施